

## 特定非営利活動法人 緑の風景

### 1. 活動趣旨

種をまいて、植物を育て、収穫する…これらは本来人間が生きるために今まで行ってきた活動です。この「園芸」という活動が、教育の場や地域交流など、さまざまな所で取り入れられています。特に、高齢者が、近隣の園芸活動へ参加することは、単にレクリエーションや健康管理に止まらず、地域の人々や子供達とのコミュニケーションのための重要な機会となっています。住民グループの一員として、園芸活動を通じ、環境美化やコミュニティづくりに積極的役割を果たすならば、孤立感から解放され、高齢でもまだ役に立てるという気持ちを喚起し、新たな生きがいと社会参加に結びつきます。私たちは、それを体感できる場を提供していき、私たち自身も、より多くの人々と交流しながら有意義な時間をすごしていきたいと考えております。

### 2. 現在に至るまでの経過

平成14年4月に、ハーブ&アロマの会「緑の風景」を設立。

平成18年4月3日 特定非営利活動法人 緑の風景を設立。

平成19年4月呉市 グリーンヒル郷原にてハーベストガーデン開設に携わり、講座を開催中。

### 3. 主な活動

- 1) ガーデンでの園芸福祉活動、収穫した、野菜、ハーブを使っての、講習会の開催。
- 2) 福祉施設、小学校児童館、小学校、幼稚園などでのハーブを使った活動。
- 3) HP、情報誌などでの活動の紹介。
- 4) グリーンフェア、フラワーフェスティバルなどイベントへの参加。

#### ～ガーデンでの園芸福祉活動～

呉市郷原町のグリーンヒル郷原、野呂山学園のご協力を得てハーベストガーデン(ハーブと野菜の収穫ガーデン)を開設することが出来ました。1年間を通じた園芸福祉活動プログラムを作成し、実践しています。



ガーデン活動をした後は、収穫したハーブを使ってソーセージ作りをしました。



サツマイモの植え付け。秋の収穫が楽しみです。

#### ～ 太田川清流塾 ～

ハーブで夏の思い出作り講座「近くの農園のハーブを使ってハーブ石鹸作り、ハーブティーとホットケーキ作り」安芸太田町加計 川・森・文化・交流センターにて



ハーブガーデンから取ってきたレmongラス、レモンバーベナ、ミントを使います。

#### ～児童館での活動～

5つの児童館で香りのクリスマスツリーを作りました。



～商工会の活動のお手伝い～

安芸町商工会女性部の方々が香りのクリスマスリースを作り日本赤十字・原爆病院に贈与されました。



100個のエッグポマンダーを飾りつけました。  
エッグポマンダーとは、卵の殻の中にドライハーブを入れて布を貼ります。とても良い香りがします。



日本赤十字・原爆病院のHPにも紹介されました。

～園芸福祉講座～

広島県JA高齢者福祉大会にて、NPO緑の風景 理事長 高松雅子 講師による園芸福祉実践



『園芸福祉の五感効果』、『色もたらす心身への影響』の話はとても興味を持たれたようです。

各テーブル4名～6名のチームに分かれ、ポットガーデン制作に取り組んでいただきました。

～イベントへの参加～

フラワーフェスティバルにて。一日200人の3日間で600人の子供たちが エッグポマンダーを作りました。



～小学校、幼稚園での活動～

小学校の生活科の授業、委員会活動、クラブ活動、PTA活動などに参加させて頂き、子供たちがハーブを育て、香りとふれあい、豊かな五感の感性を養い、収穫の楽しみを経験するお手伝いをしました。



幼稚園の隣にあるお庭にハーブを植えました。

～普及啓発事業～



情報誌 毎月発行



HP <http://www.fureai-ch.ne.jp/midori06>

